

袋井市地域公共交通計画（新計画）の令和 8 年度事業計画について

令和 8 年 3 月に策定した「第 2 次袋井市地域公共交通計画（新計画）」に基づき、「公共交通が移動手段として選ばれるまち」を実現するために位置付けた事業の取り組みについて、本年度の事業計画を検討します。

1 令和 8 年度の実業計画

「公共交通が移動手段として選ばれるまち」を実現するために計画に位置付けた事業を実施します。

（1）スケジュール

第 1 回会議（6 月 2 日）

公共交通の状況、本年度事業計画、令和 9 年度地域公共交通確保維持事業、市自主運行路線の見直し準備について 等

第 2 回会議（7～8 月予定）

市自主運行路線の契約更新等に伴う見直し方針について

第 3 回会議（12 月予定）

令和 8 年度地域公共交通確保維持事業の自己評価について

その他（未定）

自主運行路線の運賃改定に協議（意見交換）が必要な場合

（2）主な取組事業

（袋井市地域公共交通計画（P16～）目標を達成するために行う事業）

1-③ 自主運行バス・デマンドタクシーの運行

3-② 通学を対象とした公共交通利用促進策の実施

「袋井駅・中東遠総合医療センター線」の運行見直しの検討とともに、中学校や高校と連携した PR 活動を実施する。

1-④ 地域にあった移動手段の確保支援

◆ 笠原地区での検討継続

令和 7 年度に笠原地区で試験運行した買物タクシーの結果を分析し、地域に合った移動手段について検討を継続する。

1-⑤ 運転手の確保

市内タクシー事業者の乗務員の第二種運転免許取得費用の補助事業を実施するとともに、市広報紙やイベント等の場で、公共交通の運転士の仕事について PR を実施する。

1-⑥ 非常時対応体制の構築

台風、地震や新型コロナウイルスの流行など、非常時の連絡体制について整備し、非常時の際に、市民や利用者への円滑な情報提供ができるよう、運行事業者と調整する。

2-① 公共交通データの活用手法の研究

袋井駅に整備したデジタルサイネージを維持するとともに、デジタルサイネージ付近にバス・タクシー等の乗り場情報を掲示し、利用者の利便性を向上する。

2-③ バス停におけるサイクル&バスライド駐輪場の整備

◆ バス利用者向け駐輪場の整備

秋葉バス及び自主運行バス停留所近隣で、バス利用者を対象とした駐輪場の開放について賛同いただけた施設・事業者以案内看板を設置する。

2-⑥ 高頻度利用者を対象とした負担軽減策の検討

高校生や免許を持たない高齢者といった公共交通を高頻度で利用する人が、気軽に外出できるように、運賃負担を軽減する施策を検討するため、利用実態調査を実施する。

3-③ 転入者に対する公共交通利用案内の実施

◆ 転入者向け公共交通案内チラシの作成

転入者が、これから住む地区でどのような公共交通が利用できるか分かるよう、市内の公共交通を案内するチラシを作成する。